

第45回理事会報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2008年12月13日(土) 15:00~17:00

出席：15名(内委任3) 議長：青山 議事録署名人：藤原、三村

〔報告・承認事項〕

1. 2009年11月末決算報告、会費納入状況報告がありました。
 - ・2009年11月末会費納入状況は、個人84・団体46・法人73・合計203会員です。昨年同期と比べて2会員少なくなっていますが、会費納入の呼び掛けなどによりこの2ヶ月間で25会員の納入がありました。引き続き会費納入、新規加入の呼び掛けを行います。
 - ・11月までの決算状況は、当期収支差額は58万円の黒字ですが、予算比 10万円、前年比 30万円と年間で黒字化が厳しい状態となっています。8月、9月の講座収入予算に対して実績が約26万円程度下回っていることなどが主な要因です。
2. 事業報告など
 - ・総合政策検討会第4・5回の報告がありました。第1回から第3回までの議論を受けて、おかやま環境ネットワークの組織のあり方について検討しました。
 - ・講座部会第1回の報告がありました。エコファミリー講座、環境講座、テーマ別講座について、2008年度の振り返りと2009年度の方向性について検討しました。
 - ・第6回ホテルフォーラムの報告がありました。11月9日に真備美しい森にて開催され、93名の参加(前年66名)があり、5団体からの報告とその講評、講演、ホテルの幼虫の放流を行いました。
 - ・ホテル編集委員会第6回の報告がありました。2009年4月に小学校校長、教育委員会宛に飛翔状況調査アンケートを発送し、2010年6月の出版を予定しています。
 - ・環境家計簿プロジェクト第4・5・6回の報告がありました。2009年の環境家計簿カレンダーが完成しました。環境家計簿活動に新たに22名の応募があり、合計290名の登録となりました。
 - ・自然環境部会10・11月度の報告がありました。『戦争する国、平和する国』『宝の海を取り戻せ』の輪読を行いました。また、部会報「自然環境おかやま」No.2を発行しました。
 - ・子どものための環境教育部会第2回の報告がありました。「中学高校環境研究会」の取り組みについて検討しました。
 - ・企業部会の報告がありました。企業環境道場には5社8名(前年5社10名)の参加がありました。2008年度の振り返りをもとに2009年度の方向性について検討しました。
 - ・助成検討・審査会の報告がありました。審査日程の確認とフォーマット類の確認を行いました。
 - ・09年度第11回助成事業の応募状況の報告がありました。13団体から177.2万円の応募があり、今後、助成検討・審査会で審査します。

〔協議・決定事項〕

1. 講師謝礼、会報・報告書等取りまとめ費用の支給に関する規則について確認されました。表示金額に源泉所得税込みの金額表示を追加することが確認されました。
2. 2008年度第1回テーマ別講座「暮らしの中のごみ問題」の企画が確認されました。
3. 2009年度年間日程について、事前資料を差し替えた当日資料の修正案が確認されました。
4. 2009年度維持会員総会について、日程を6月27日とし、内容については2つの案をもとに今後検討していくことが確認されました。
5. 広報活動の強化策について、ホームページのリニューアル、メールマガジンの発行、環境ネットワーク紹介パンフレットの作成、維持会員総会の議案書の作成について確認されました。
6. 衣笠基金について、これまでの支出と、今後の活用について確認されました。2009年度までは提案通りとし、2010年度以降については引き続き検討していくことを確認しました。
7. アースデーファミリープログラム「由加山の自然を学び、児島の海を楽しむ」の企画が確認されました。
8. 2009年度の組織図、2008年度の振り返りと2009年度のすすめ方について提案があり確認されました。今後、この案をもとに、総合政策検討会等での論議を経て2月理事会にて確定します。

以上